

加賀市立庄小学校 学校だより

椎の木



令和6年3月4日
校長 野田 美由紀

春の足音が聞こえてくる季節となりました。令和5年度ももう少しで終了です。子どもたちは、日々の授業や行事、活動を通して心も体も大きく成長することができました。いよいよ15日は卒業式です。卒業式は厳粛な儀式ではありますが、子どもたちの心に残る卒業式、感動する卒業式にしたいと思います。ご支援・ご協力をお願いいたします。

6年生に届け！あいがとうの気持ち♡

2月29日（木）に、5年生が中心となり、6年生への感謝の気持ちを込めて「6年生を送る会」を行いました。各学年の出し物はクイズや劇、なわとび対決や楽器演奏などバラエティーに富んだもので、6年生に感謝の思いを伝えました。6年生からもこれまでの思い出を交えた楽しい出し物や感謝の言葉がありました。最後に「栄光の架橋」を全員で歌い、体育館に温かな雰囲気が出ました。ここまで学校のリーダーとして頑張ってきた6年生に、心のこもった会をプレゼントできて、全校でのよい思い出となりました。



地域の皆様・お世話になっている皆様への感謝を込めて

6年生を送る会と併せて、地域の方やお世話になった方への「感謝の会」が行われました。この1年間、学習支援や環境整備支援、安全確保支援など、様々な場面で子どもたちのために大きな力を貸していただきました。おかげさまで子どもたちは健やかに成長し安心して学校生活を送ることができました。児童代表として6年〇〇君が感謝の言葉を述べ、全校であいがとうの気持ちを届けました。



お願い
します

学校駐車場に設置されているエコステーションへ段ボール、古新聞を出してくださいありがとうございます。すべて子どもたちの教育活動費に充てさせていただきます。貴重な財源となっております。感謝申し上げます。今後ともご家庭から出た段ボールと古新聞を学校へ出していただけますようご協力をお願いいたします。



2年ムーンショット事業 ドラムサークルにチャレンジ!

今年度より加賀市と金沢大学は内閣府が進める「ムーンショット型研究開発事業」に取り組んでいます。金沢大学が取り組むテーマは「子どもの好奇心・個性を守り、躍動的な社会を実現する」となっており、主に学童期の子どもを対象に「学校生活の中で、どのような場面でリラックスしたり緊張したりするのか」を研究しています。1学期、2学期と授業の中で子どもたちのストレスやわくわく、集団の同調性等を評価し、社会的好奇心の変化や集団としての一体感の可視化を試みてきました。

3学期は、普段の授業に加え「ドラムサークル」という、打楽器を使った即興演奏時における測定となりました。ドラムサークルを教えてくださったのは東京藝術大学の飯田先生、北嶋先生です。本格的なドラムを用意していただき、金沢大、京都大、大阪大、日立製作所等専門家が見守る中行われました。

実際の授業では、ファシリテーターの先生の身振り手振りに合わせて自由に音を出し、体いっぱい音の響きを楽しみました。途中、島谷教育長も来校され、飛び入り参加! みんなで一体感のあるリズムを作り出し、楽しい授業となりました。3月9日に2年保護者対象の結果報告会が行われます。



新1年生をむかえる会

2月16日(金)に「新1年生をむかえる会」が行われました。校内クイズを出したり、一緒にじゃんけん列車をしたりと楽しいひとときを過ごしました。初めは緊張していた新1年生も、だんだんとほぐれて笑顔いっぱいになりました。1年生がとても頼もしくりりしく見えた時間でした。

入学式に会えるのが楽しみ! 待っているよ。



なわとび大会

2月9日(金)に「なわとび大会」が行われました。各学年の目標に向け、どの子もせいっぱい頑張る姿が見られました。そのあとの8の字跳びでは、クラスのベスト記録目指してチャレンジをしました。掛け声を掛け合い、みんなで心をつなげて跳ぶ姿に大きな感動が生まれました。寒い中、応援に来てくださった保護者の皆様本当にありがとうございました。

